



環境

かめおか

～世界に誇れる環境先進都市・亀岡市～

No.005

2025

特集号

今日、ラボ行こっか？





駅近の好立地！



テーマは”めぐる”。

ラボに集って交流し、

ラボでつながる。

地球の未来を亀岡から世界へ。



ラボへようこそ！

Circular
Kameoka
Lab

亀岡市環境プロモーションセンター
地球環境こども村

令和6年8月1日にJR亀岡駅北に新たにオープンした「亀岡市環境プロモーションセンター（Circular Kameoka Lab）」。イベントに、研修に、休憩に、、、多種多様な使い方ができる“ラボ”の魅力を京都先端科学大学の学生と一緒にお届けします！

京都先端科学大学 バイオ環境学部の森田さん（左）と喜多さん（右）。開館記念で作ったアユモドキクイズの考案やイベント出展など、ラボのヘビーユーザーです。

大きな窓の 気になる施設

「大きな窓から中は見えるけど、入っていいのかな？」
ちよっと気になるこの建物は、亀岡の環境への取組を発信する拠点として昨年夏にオープンした施設です。出入り自由で自習や休憩にも使えます。もちろんワークショップや展示会などのイベントもたくさん開催しています。

ふだんのラボ

イベントがない日もラボには常設展示がたくさん。
天然記念物アユモドキの飼育展示やカードゲーム、工作コーナーは年代選ばず楽しめます。

建物に秘められた 3つのこだわり

- ① 暖かな木に包まれて
外観をはじめ、テーブルや椅子にいたるまで、木材をふんだんに取り入れています。1、2階は国産木材を使用。例えば解体されても自然に還る環境にやさしい建物です。
- ② 電気はエコな太陽光発電
太陽光パネルと蓄電池を設置。電気自動車から施設側に電気を給電するシステムも搭載しているので、災害時にも強い建物です。
- ③ 別院中学校の備品を活用
閉校となった同校の備品を椅子などにアップサイクル。思いが受け継がれています。

WiFi完備で
自習もはかどる！



ラボの使い方 How to



いつでも気軽に使えます

施設を貸し切って、イベントや打ち合わせを開催しませんか？
貸切利用がないときは、勉強や読書など気軽に使っていただけます。



施設前に出店もできます

環境に配慮した一定の条件を満たす
お店として「リバーフレンドリーレスト
ラン」に認定されたお店は、施設前に
キッチンカーなどの出店が可能です！
ぜひ“リバフレ”にご登録ください。



information

住所 亀岡市保津町下中島59-1
開館時間 午前9時～午後5時
電話 0771-21-9340
休館日 毎週月曜(祝日の場合はその翌日)、年末年始
設備 Wi-Fi、エレベーター、多目的トイレ、給水機



アップサイクルコンテスト

受賞作品紹介

ベストアップサイクル賞

UP CYCLE!Ta29 CAN!



作者:京都府立農芸高等学校 草花コース 2年生
(大槻さん、齋田さん、寺岡さん、林さん、三田村さん)
素材:飲料の空き缶

もう着ないTシャツをカバンに作り替えたり、飲み物のカップを植木鉢にしてみたり、ちょっとした工夫で身の回りのものが素敵に生まれ変わるアップサイクル。そんなエコでオシャレな"アップサイクル"を身近に感じてもらうため、作品を集めたコンテストを開催しました。

2月8日開催「アップサイクルフェス」の来場者投票の結果、受賞作品に選ばれた3点を掲載します。

素敵な応募作品の数々を市HPに掲載しています。ぜひご覧ください。



ベストフラワー賞

Flower treasure box



作者:京都府立農芸高等学校 草花部 3年生 中村さん
素材:空箱、ドライフラワー、綿

ベストガーデン賞

☆グリーンdeアフタヌーンティー☆



作者:井上さん(南つつじヶ丘) 草花部 3年生 中村さん
素材:コーヒードリッパー、水切りラック、各種多年草



遊びと環境

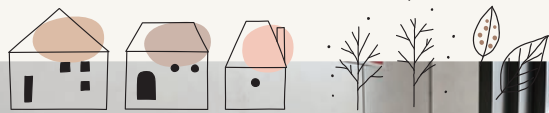
昨春秋、ラボに環境をテーマにしたカードゲームが集結。大人から子どもまで楽しめるゲームを通じ、環境問題に興味を持ってもらおうと、「秋の環境ゲーム祭」を開催しました。企業や大学生が作ったオリジナルゲームは、プラシントンから脱炭素までテーマもさまざま。来場者は気になるブースを訪れ、他の参加者と交流しながらゲームの秋を満喫しました。

体験と環境

この日ラボを訪れたのは第六保育所の園児たち。施設見学や工作を楽しんだ後、海ごみ問題を題材とした紙芝居を鑑賞し、川から海に流れたごみが魚たちを苦しめていることを知りました。そして帰り道、川の中にゴミを見つけると「あのごみ、拾えないかな」「お魚が大変!」と口々に先生に報告。ラボで学んだことが子どもたちの心に根付き、実を結ぼうとしています。



芽生える、環境への想い



撮影：マツモト荒塚店



使い終わった食用油、回収しています

回収拠点で専用ボトルを受け取り、廃食油を入れて回収ボックスに入れるだけ！回収後には、持続可能な航空燃料「SAF」などにリサイクルされます。



回収拠点 亀岡ショッピングセンターアミティ、マツモト荒塚店、市役所1階9番窓口前、Circular Kameoka Lab



回収方法など詳しくはこちら

捨てるの待った！それって“おいくら”？

亀岡市とリユース事業に関する協定を締結した（株）マーケットエンプライズ。同社が手掛ける「おいくら」は、不要品の査定を依頼すると全国の加盟リユースショップが査定、各社の買取価格を比較できるサービスです。まだ使える不要なもの、捨てる前にリユースを考えてみませんか？



利用方法など詳しくはこちら



毎度好評！物々交換市

不要なものを持ち寄り、必要としている人に持ち帰ってもらう「物々交換市」。4月からは月に1回、定期開催します。みんなでリユースの輪を広げましょう！



実施場所 Circular Kameoka Lab
実施日程 令和7年4月から毎月8日 ※休館日の場合は翌日



環境にも わたしにもやさしい 暮らしの情報

リユースやリサイクルの取組は、環境にやさしいだけでなく、節約になったり生活が便利になったりと嬉しいメリットいろいろ。そんな便利なサービスをご紹介します。

曾我部町のインテリア事業部で生産した壁材を利用した上質な空間の事例



株式会社 キョーテック

住所 京都市下京区中堂寺庄ノ内町39

業種 内装用化粧板や各種電子機器等の企画、製造

友禅型紙の彫刻から始まり、今では電子基盤から床暖房、内装用の化粧板など多岐に渡る製品を製造されています。地球温暖化対策として令和4年8月には、温室効果ガス排出削減に向けた国際的な目標「SBT」の認証を取得され、設備の省エネ化や高効率化を進められています。また、今年度から亀岡市内の農業者が田んぼの中干延長を通じて生み出した「J-クレジット」※を購入されるなど地産地消にも貢献されています。

※温室効果ガスの排出削減量をクレジットとして売買する国の制度



曾我部町の工場



高効率ボイラーの導入

企業の環境への action

環境施策には、民間企業との連携が必要不可欠。市内外の協力企業の皆さんの環境への取組を紹介します。

ブリタ BRITA Japan株式会社

住所 東京都中央区銀座3丁目15-10
JRE銀座三丁目ビル7F
業種 浄水器の製造、販売

同社の環境への取組の中心は、なんといっても商品そのものです。繰り返し使える浄水機能付きのボトルは、使い捨てペットボトルに比べてとってもエコ。プラごみ削減をはじめ、資源の節約や二酸化炭素（CO₂）の排出抑制にもつながります。さらに、亀岡市内の高校で環境学習を実施されており、生徒が作成したプラごみ削減の啓発ムービーを店頭で放映するなど次世代の育成にも力を入れています。



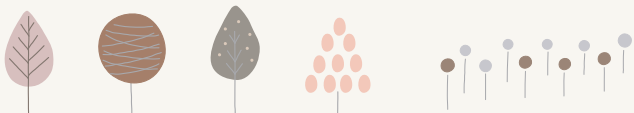
亀岡高校・南丹高校との環境学習の成果発表会（1月31日）



富士山の植樹活動



本社周辺の清掃活動



かめおか 環境Topics

check
1



Let's try スポーツごみ拾い

昨年12月14日、日本財団主催の「スポGOMIワールドカップ2025京都STAGE」が開催されました。拾ったごみの量を競うチーム戦で、今回は13組が参加。合計で約25kgのごみを回収しました。優勝者は京都府代表として、9月に東京で開催される全国大会に進出します。また、この夏には再び亀岡で“スポごみ”を開催予定。ふるってご参加ください！

なぜ亀岡市はレジ袋禁止なの？

お絵かきムービーが答えます

亀岡市がプラスチック製レジ袋の提供禁止条例を制定した背景を、お絵かきの過程でつづるムービーを作成しました。保津川から始まるプラごみ削減への道をぜひ動画でチェックしてください。

check
2



動画はこちら



check
3



「エコウォーカー」は、散歩や通勤・通学の途中で気軽にゴミを拾うボランティア活動です。

令和7年2月には、登録者が2,400人を突破！

まだ登録していない人も、この機会にエコウォークを始めてみませんか？

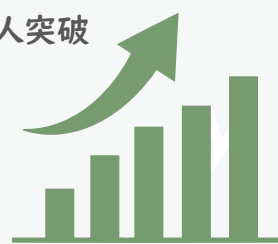
はじめませんか、 エコウォーカー

エコウォーカー
登録数

2,400人突破



登録はこちら



発行

亀岡市／環境先進都市推進部環境政策課
〒621-8501 亀岡市安町野々神8番地

TEL: 0771-25-5024 (直通) FAX: 0771-22-3809
表紙撮影協力: Talon

